

薬物乱用はなぜいけないのか？

薬物乱用は、特に脳に深刻な影響をもたらし、心も身体もボロボロにします。
 また、薬物乱用の最も怖い特徴は、「依存性」と「耐性」があることです。
 一回だけと思って始めた人も、どうしてもない悪循環に陥り、自分の意志だけでは止めることができなくなります。



※1 依存性 —— 繰り返し使わずにはいられなくなってしまう状態。
 ※2 耐性 —— 使用を繰り返しているうちに、それまでの量では効き目が薄れていくこと。

薬物乱用の害は一生続きます。治療で表面上は回復しても、疲労、ストレスなどにより突然薬物を使用した時のことを思い出し、幻覚などの症状が再発することがあります。
 この現象を「フラッシュバック(再燃現象)」といいます。

社会への影響

家庭問題

生活の乱れ
 家庭内暴力

友人問題

友人・知人からの孤立
 薬物乱用仲間の形成

犯罪

薬物入手するために犯罪をおかす
 密売や乱用者による勧誘

学校での問題

欠席
 学習不応
 校内暴力
 薬物乱用の広がり

職業・経済問題

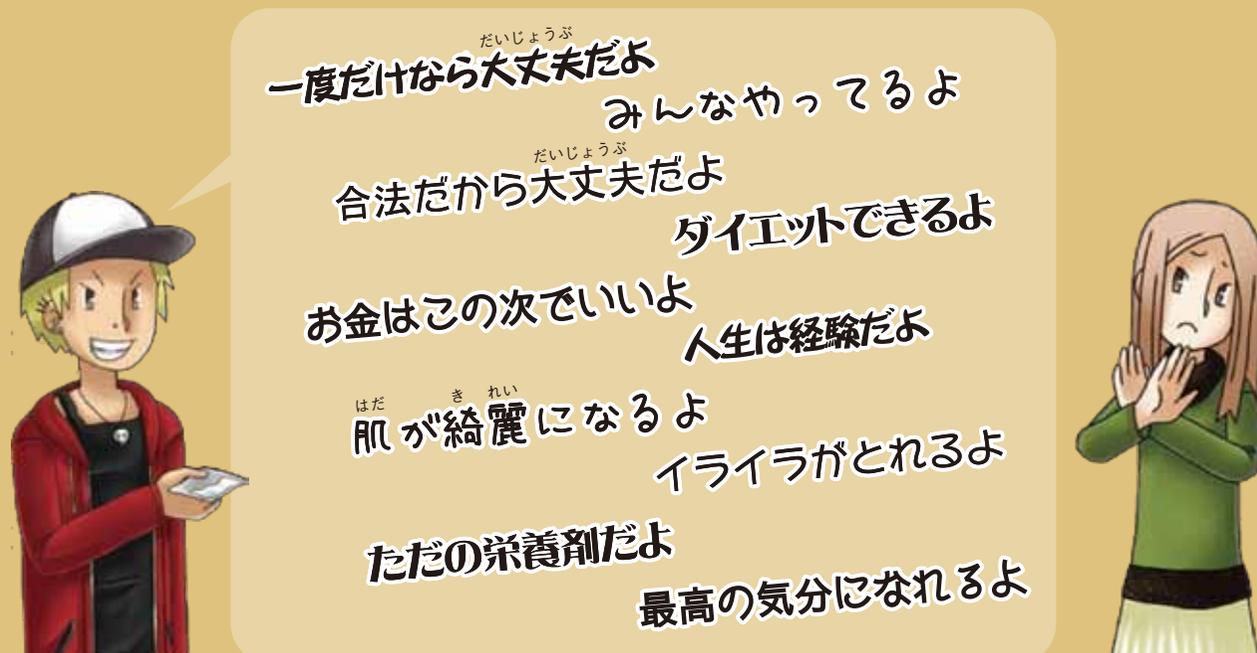
仕事の能率低下
 失業
 金銭トラブル

**薬物乱用は、
 あなただけの問題では
 ありません！**

誘われ方・断り方

薬物乱用の危険性は身近にあります。**決して自分には関係ないと思わないでください。**

このような甘い誘いに気を付けよう！



はっきり「NO!」と断る勇気を持ちましょう

1回の薬物乱用で死亡することもあります。
 また、破壊された脳は元に戻りません。
 たった一度の使用が、あなたの人生を壊してしまうのです。
 言葉巧みに薬物の誘いがあっても、絶対に乗ってはいけません。
 近年はインターネットやスマートフォンの普及により、誘われる機会が増えています。薬物の恐ろしさをしっかり学び、たとえ身近な友人に誘われたとしても**はっきりと断る勇気を持ちましょう。**



**絶対
 やらない！**

一人で悩まないで、家族や先生に相談しましょう